

# ほんとda!

## 児童書ブックガイド

2025年10月  
Vol,001

はじめまして、ほんとda!です。  
“本”と“daily”(毎日)で楽しく!  
“本”と“data”(情報)で知識を身近に!  
をコンセプトに子どもの本を紹介する  
フリーペーパーです。

### 今回のテーマは... “キラキラ!”

キラキラしたものを思い浮かべてみてください。  
何が出てきますか?

星のまたたき、河原で見つけた石、太陽の光を反射した海の水面、花火、遊園地、物語に出てくる金銀のお宝、そして、一生懸命目標に向かって生きる人たち——。人によって想像するものが違うのではないのでしょうか。

見つけるとうれしくなって誰かに教えたいくなる、もしくはそっと自分だけの思い出としてポケットにしまっておきたいくなる、そんなちょっと特別なイメージがキラキラにはあります。

「ほんとda!」の記念すべき第1号は、本を読む子どもたちのキラキラした目を想像しながら、本が宝物になるように願いを込めてつくりました!

### 1年生

『こうさぎとほしのどうくつ』  
わりむつこ/作  
でくねいく/絵  
のら書店



こうさぎのきょうだいは、友達を追いかけて向かった先で嵐に合います。雨宿りのために入り込んだ岩穴はどうくつの入口でした。中を探検している途中でランタンを落としてしまって真っ暗に! 勇気を出してたどり着いた先でこうさぎたちは宝石のような光を見ます。この光の正体は何だったのでしょうか?

『かいじゅうでんとう』  
木村裕一/作 飯野和好/絵  
あかね書房



妹からかりたミニゲームをなくしてしまい探しているとき暗くなってしまった。そんな時に道端で拾ったかいじゅうでんとうはかいじゅうだった! 僕のピンチを救ってくれる? かもよ!

### 2年生

『エルマーのぼうけん』  
ルース・スタイルス・ガネット/作  
ルース・クリスマン・ガネット/絵  
わたなべしげお/訳  
福音館書店



年取ったネコから囚われのりゅうの話聞いたエルマーは、りゅうを助け出そうと決心します。リュックに必要なものを詰めこみ、さあ、どきどきワクワクの冒険に出発だ!

『化石のよぶ声がきこえる』  
天才恐竜ハンターウェンディ・スロポーダ』  
ヘレイン・ベッカー/作 サンドラ・デュメイ/絵  
木村由莉/訳・監修 くもん出版



ウェンディは他のみんなが気づかない、すてきなものを見つける天才。大好きな化石を掘り続けるうち、大きな発見をします。好きを続けるのってすばらしい! 実在する恐竜ハンターのお話です。

### 3・4年生

イギリス国民に深く愛されたエリザベス女王。2022年9月に96歳で亡くなるまで、在位70年と歴代最長の英国君主でした。

この本では、彼女が身に着けた王室に伝わる数々のドレス、宝飾品、帽子などの正装がイラストで紹介されている他、戦争中の質素な服や女子国防軍での作業着など、華やかな場面外の姿も、イギリスの歴史とともにたどっています。女王が車を運転するときの特権など、楽しいエピソードも掲載。



『女王さまのワードローブ』  
イギリス国民に愛されつづける女王エリザベスの物語』  
ジュリア・ゴールドディング/作  
ケイト・ヒンドレー/絵  
前沢明枝/訳 BL出版

『パイレーツ・オブ・カリビアン』  
ジャック・スパロウの冒険』  
ロブ・キッド/作 ジャン=ポール・オルピナス/絵  
ホンヤク社/訳 講談社



少年ジャックは酒場で聞いた「コルテスの剣」の話に夢中になり、海賊の持っていたコルテスの剣の鞘を盗んでしまう。そして仲間のアルペラとともに、伝説の剣を探しに大海原へ! これはジャック・スパロウの若き日の物語。

(C)2006 Disney Enterprises, Inc.

『ホビットの冒険』  
J.R.R.トールキン/作  
瀬田貞二/訳  
岩波書店



平和に暮らしていたホビットのビルボ・バギンズは突然、魔法使いのガンダルフと13人のドワーフたちと危険な旅へ旅立つ。目的は竜からドワーフの宝を奪還すること。ビルボたちは果たして宝を取り戻すことができるのか...

### 5・6年生

# 他にこんなキラキラ!

『こおり』  
前野紀一／作 齊藤俊行／絵  
福音館書店

冷凍庫の氷はどうして空気が入っているの? 色のついた氷は作れるのかな。氷のひみつ、教えます。



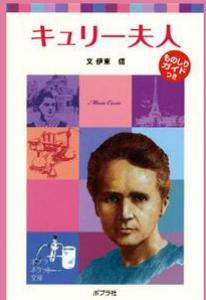
『二年二組のたからばこ』  
山本悦子／作 佐藤真紀子／絵  
童心社

二年二組には「たからばこ」がありますが、宝物が入っているわけではありません。たからくんの落とし物を入れる箱なのです。



『キュリー夫人』  
伊東信／作 ポプラ社

ノーベル物理学賞と化学賞のW受賞者は、マリー・キュリーだけ! 女性科学者の先駆者として輝いた彼女の生涯を追ってみませんか。



『ぼくはおじいちゃんと戦争した』  
ロバート・K.スミス／作  
こだまともこ／訳  
あすなる書房

ぼくは自分の部屋を取り戻すために大好きなおじいちゃんと戦うことにした。目覚まし時計を夜中の3時にセットしたり、おじいちゃんの宝物を隠したり・・・。決着はいつに?!



『星空をつくるプラネタリウム・クリエイター大平貴之』  
楠草子／作 文研出版

肉眼では見ることのできない星まで再現したい! そんな夢のために、たくさん失敗しながら不可能と言われた問題を、次々乗り越えていきます。そして次の目標は――。



# 気になるあの人に聞いてみた!

記念すべき第1回目は、戸田公園駅の大字駅長にお話をうかがいました。戸田公園駅だけでなく戸田駅・北戸田駅も含めて管理しているので戸田市でただ一人の駅長さんです。



駅長 大文字 威史さん

—この職業を選んだ理由は?  
JR東日本は鉄道をはじめとして駅をご利用されるお客さまや地域の皆さまの生活の接点を通じて様々な事業を展開しています。その中で自分自身も成長できると思ったからです。ものすごく鉄道が好きというわけではなかったんですよ(笑)

—駅長さんのお仕事を教えてください。  
鉄道や駅の安全を守り、お客さまや地域の皆さまが安心してご利用できる駅づくりのため、サービスに関することや、駅の設備工事、駅でのイベントや催事、警察・消防・市役所と連携した取組みなど、様々な案件について打合せを行い、仕事を進めています。

—戸田公園駅として力を入れていることはありますか?  
上記の取組みはもちろんです。埼京線沿線は子育て世代が多いので、親子に喜ばれるイベントの企画や、保育園からの見学の受け入れもしています。新幹線はやっぱり人気です。

—大字駅長ご自身の趣味は?  
最近は「街歩き」を楽しんでいます。戸田市は彩湖や荒川のポートなどのアクティビティが豊富ですし、またご飯を食べるところも充実していますね!

—子どもたちに向けて、おすすめの本を教えてください。  
『ぐりとぐら』『おおきなかぶ』『しょうぼうじどうしゃじぶた』などの絵本が心に残っています。また『ズッコケ三人組』シリーズや学習まんがの『日本の歴史』も読んでいました。子どもの頃は母に読み聞かせをしてもらっていました。図書館も好きでよく行っていました。

大字駅長、ありがとうございました!  
埼京線は今年で開業40周年を迎え、ラッピング列車やスタンプラリーなど、様々な企画が用意されているとか。ぜひSNS等でチェックしてみてくださいね!



戸田公園駅  
埼玉県戸田市本町4丁目  
昭和60年9月30日開業

# お・ま・け・の!

図書館の下にはなにがある?



屋根裏部屋や地下室を見ると、秘密基地のようでちょっと嬉しくなりませんか?

中央図書館の地下には、秘密基地ではなく書庫があります。真っ暗でしんとした、1階とは別世界のよう。そのせいか「棚に盛り塩があった」だの「アレの気配がする」だの「あるはずの本がない」だのと、スタッフ間でネタがつかまぜん。(3つ目はただの整理ミスですが。)

地下と中地下にはびっしりと706もの棚が並んでいます。本は合わせて19万冊。これを積み上げると、約3700メートルの高さになります。富士山にちょっと足りないくらいですね。となると単純計算で、書庫の本だけでなく戸田市立図書館のすべての本41万冊を積み上げたら、エベレストの最終キャンプまでいけるかもしれません。

ではその8000メートル級の本の中から秘密基地や隠れ家の本を何冊か。まず、地下といえは『妖怪一家九十九さん』、屋根裏なら『小さいおばけ』、壁の向こうに異次元空間『アーヤと魔女』。もしくは『クロードアの秘密』みたいに美術館に潜伏するもよし、『アンドルーのひみつきち』よろしく自分で作るもよし。究極『家をせおって歩く』のはいかが?

紹介した本  
『妖怪一家九十九さん』  
富安陽子／作 理論社  
『小さいおばけ』  
オトフリート・プロイスラー／作  
徳間書店  
『アーヤと魔女』  
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ／作  
徳間書店  
『クロードアの秘密』  
E.L.カニグズバーグ／作 岩波書店  
『アンドルーのひみつきち』  
ドリス・バーン／作 岩波書店  
『家をせおって歩く』  
村上慧／作 福音館書店



編集・発行 戸田市立中央図書館  
〒335-0021 戸田市大字新曾1707  
電話番号 048-442-2800

図書館ホームページ→



図書館X→

